

ガスクロマトグラフ

有機化合物（沸点が 500℃程度までのもの）が多成分含まれる試料がについて、試料に含まれる各成分の定性、定量分析する装置。定性は、同一条件で測定した既知の物質との比較で行う。

【型式】

Agilent Technologies 6890N

【仕様】

検出器 : FID（水素炎イオン化検出器）, TCD（熱伝導度検出器）

カラムオープン最高温度 : 450℃

【設置年度】

2005 年度（平成 17 年度）



○ 設備・機器に関してのご質問、設備利用の手続き等は、[センター](#)の電話番号にお問い合わせください。設備利用の利用手続き等は[設備利用のページ](#)でご確認ください。

令和 4 年 7 月 12 日